

# 多文化共生 防災訓練

@渋谷中

大規模な災害が起きた場合、外国人市民は日本語力の不足から必要な情報が得られなかったり、地震などに対する防災知識・経験の不足から災害時にどのような行動をとればよいのかわからなかったりして混乱してしまう事態が考えられます。大和市では、大規模な災害が起きた際に「災害多言語支援センター」を立ち上げ、多言語で情報提供をするなど外国人市民に対する支援を実施します。

この「多文化共生防災訓練」は、災害時に外国人市民を支援するボランティアが集まって実施します。今回は、ピクトグラムを使った災害時の情報提供について考えるワークショップを外国人市民の参加者と一緒に行います。



日時 **11月19日(日) 10:00~15:00 (予定)**

場所 **渋谷中学校 (大和市下和田 49)**

内容 ●災害時に外国人が直面する課題、ボランティアの役割などの講義

●ピクトグラムを使った情報提供について考えるワークショップ

講師 NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会理事 高橋伸行氏

主催 大和市 / (公財) 大和市国際化協会

※ この事業は一般財団法人自治体国際化協会(クレア)の地域国際化推進アドバイザー派遣事業を活用しています。

問合せ・参加申し込み

(公財)大和市国際化協会

TEL 046-260-5126

Email pal@yamato-kokusai.or.jp

